

# みんなが輝く東葛城の子 4月

考える子 思いやる子 元気な子

平成28年4月22日  
校長室だより NO.1  
校長 笠川 智香

輝き そして 認め合う



満開の桜並木に迎えられ、新1年生10名、進級児52名の総勢62名の新しい学期がスタートしました。対面式では、新6年生の藤本尚悟さんと松本純弥さんが代表として、歓迎の言葉を述べてくれました。入学、進級した喜びや自覚を忘れずに、いっぱい遊んでいっぱい勉強しましょう。

昨年度は「自分の良いところを伸ばす」、そのために挑戦し更に新しい自分を発見する。目指す子供の姿をそんな風にイメージして取り組みました。今年は、「良いところを認め合う」、そのために東葛城「愛♥あい宣言（仮称）」と称して「一人一人の良いところに気づき、言葉で表現できる子供」を目指します。悪いところはたくさん言って批判できますが、人の良いところは、なかなか口に出して言えません。では、良いところってどんなことでしょうか。もちろん、〇〇が上手にできる、ってわかりやすいですが、今回の良いところはその先をめざします。「人の役に立つ」、そう「誰かのために・・・」ここがポイントです。楽しい学校、笑顔あふれる学校にしていくには一人一人のハートフルな行動、思いやりがとても大切です。始業式にそんなお話をしました。

もう一つは「学びでつながる学習集団」についてです。昨年度まで算数科を中心に「練り上げ」を授業の中に取り入れ、多様な考え方を意見交換しながら方向性を導き出す取組をおこないました。他の教科や領域（道徳や学活など）の中でもおこないました。そして今年度も引き続き同じ取組を進めていきます。では、ここで言う学習集団とは・・・

- ① 「わからない」ことや失敗が笑われない、安心して学べる集団
- ② 「わからない」ことが大切にされ、そこから学びを始めていける集団
- ③ できないことは恥ずかしくないが、やらないことは恥ずかしいと指摘し合える集団です。

今年度、教職員一同、一人一人の成長と集団の成長を育む取組を進めてまいります。引き続きご理解ご協力をお願い申し上げます。

あいさついいな ～ 遠くで一回、近くで一回



玉手箱

（仮称）東葛城「愛♥あい」宣言・・・

自分にできる事。「クラスの中で、学校の中で、気持ちよく生活したいな。友達と仲良く遊んだり、勉強でわからないところ等できるようにになりたいな。・・・」楽しい学校、それはみんなの願いです。優しさや思いやりを形に表しましょう。自分の良いところをベースに、「人の役に立つ」ために自分は何ができるか、考えておいて下さい。有言実行で、今年1年、取り組んでいきましょう。

## たけのこ今年も豊作!

今年も地域学習で2・3年生がたけのこ掘りに出かけました。昨年1年生だった子ども達が、今年はしっかり元気に歩いて行き帰りできていました。採ったときの子ども達の喜びと、持ち帰るときの「家族のみんなに食べてもらいたい。」そんなやさしい想いにふれました。上白原の松本さんや山本さん、駐在所の出口さん、ありがとうございました。給食の食材にも使わせて頂いています。



ロング休憩中、幼稚園児さんと遊ぶ風景



机の高さといすの高さの調整をしてくれました。

全学年の机調整を吉原先生  
大西先生でして下さい  
ました。



背筋ピン・足びた・ぐーちょきぱー

## 下校指導をしました。4/20（水）

大きく下記の5つの班に分かれて、通学路を帰宅する練習をしました。あわせて通学路の安全点検を行いました。

相川・塔原9人 上白原9人 神於8人 農協19人  
西出・船渡17人

## 子ども読書の甲・・・4/23(土)

図書コーディネーターの北野祐子さんより

「2～3名で顔をつきあわせ1冊の絵本を楽しそうに囲む低学年の子供達。椅子に座ってじっと本の世界に入り込んでいる高学年。図書室での日々の光景です。思い思いに本を楽しむ子供達が居心地よく過ごせるよう、また、子供達の本の世界がより広がるよう少しでも手助けできたらと思っています。よろしくお祈りします。」

今年度からお世話になる、北野さんです。毎週月・木曜日に来て下さいます。